



平成18年7月16日(日)夜7時から / 献灯参加自由 / 1セット200円

いま甦る “火かげのゆらぎ”

ともし火の祭り

ともしびの ゆらぎとかたろう ころろさやかに
 雅楽の流れる静寂の境内に、広がる無数の小さな火、手を合わせる浴衣の幼児・横顔に揺れるロウソクの明かり……。昼間は、あとむ幼稚園、十市保育園、十市小学校の参加を得て、太鼓や踊り、「子どもみこし・おねり太鼓」、「子どもすもう」、「絵馬」などで賑わいます。

今年から、幼児の奉納神楽と楽しい踊りばかりでなく、

小学生の描く「絵馬」とその原点“迎え火”を復活。暗闇の訪れと共に境内一杯に献灯されます。

真夏の宵宮祭は、祖先の御霊を迎え、共に楽しむ祭です。参加者一人一人が竹筒にローソクを灯し、境内一面に広がる幽玄の世界……。手を合わせ祖先のみたま・燈明の揺らぎとの遭遇は、蒸し暑い夏の夜の爽やかな忘れ得ぬ思い出となるでしょう。大きなかがり火も復活の予定です。

<1セット=200円(幼児100円)。換えローソク1本=10円>自由先着用300セット。予約も受けつけ中。竹筒にお名前やお願い事を自由に添え書き下さい。

十市の夏祭り



保育園から参宮神社へのパレードより、サッと撮影した、みんなよくがんばったね。

「おねり太鼓・子どもみこし」場所・進行表

13:00ーサンプラザ新鮮館前・受付開始。氏名を登録・祭り絆天をきる。(小学生以下は、保護者の付き添いが必要です)。のみ物・おかし、沢山用意しております。
 13:40ー神事→ホラ貝・

ワッシュイ
 →14:00ーみこし・ねり太鼓出発→サンプラ広場から信号を渡ってローソンの前→あとむ幼稚園・十市小学校前・歩道を通して→メダカの池で少し休憩→新宮神社の拝殿前に据え置く。

境内奉納行事進行表

15:15~15:40	・夏祭の神事(拝殿前)
15:45~16:10	・巫女舞い(あとむ幼稚園児)
16:15~16:45	・十市保育園児の太鼓や踊り
16:45~楽しい屋台の開店	・おやじ太鼓
17:30~土俵清めの神事	①保育・幼稚園児のとりくみ ②小学1~3年生 ③小学4年~6年生まで。
19:00~22:00	(一休みと次の準備タイム) ・宵宮祭・「ともしび祭り」 絵馬・献灯・点灯・開始 20:00「雅楽の生演奏」

十市の夏祭り

子どもみこし おねり太鼓
 子どもすもう



十市保育園
 あとむ幼稚園
 十市小学校
 平成18年
7月16日(日)
 新宮神社
 TEL 865-5123
 十市保育園上

緑ヶ丘から神社まで自由に参加できます。
 十市の夏祭り実行委員会